



青空の下 花見と太鼓 ～ 第5回桜まつり ～



「お楽しみ抽選会」の司会

4月1日に当会が清掃を行っている「庄和道の駅さくら公園」で、コロナ禍のために3年間見送っていましたが「第5回桜まつり」を開催しました。清掃活動を始めた頃の古い会員、最近入会した会員及び紫藤太鼓の皆さまを含めて73名の参加者が集いました。

今年は例年より早めの開花が始まり心配しましたが、天気にも恵まれ青空の下、桜を見ながら美味しい「花見弁当」とお酒を頂きあちこちに歓談の和ができていました。そして、威勢の良い11名による太鼓と笛に参加者は堪能し、希望者には太鼓のバチさばきの手ほどきを行っていました。最後に「お楽しみ抽選会」が行われ、くじを引いて楽しい質問に答えてそれぞれ景品を手にしていました。久しぶりの「桜まつり」の参加者はとても楽しいひと時を過ごされ、予定時間をオーバーしての散会となりました。



「桜並木」の満開の桜



参加してみませんか！

2023年度の活動計画

2023年度の活動計画は下記の通りです。当会の活動目的はボランティア活動をベースにした地域への貢献と地域との交流です。「庄和道の駅さくら公園」「桜並木」の清掃及び「正風館・南公民館」の清掃支援を定期的に行い、また、会員が計画し実施する多様なイベントを開催しています。春日部市が主催するイベントの運営支援も行っています。

イベント開催については日時などの詳細案内を事前に行っていますので、皆様の参加を待っています。楽しいひと時を一緒に過ごしませんか！

時期	イベント	清掃
2023年 5月	○「大風マラソン」運営支援 ・競技役員として、交通整理・ランナー誘導を担当 ○会報誌14号発行	13日 公園・桜並木 27日 正風館
2023年 6月	○「第15回みんなで花を植えよう」 ・少年ジャガーズ、春日部さくらの児童を招いて、「庄和道の駅さくら公園」にて花の植栽 ○「第2回ホテル観賞」 ・公園脇の用水路に、ホテルを放しての鑑賞	10日 公園・桜並木 24日 公園・桜並木
2023年 7月	○「第3回朝市」 ・会員が育てた野菜などを持ち寄り、無料配布	8日 公園・桜並木 15日 南公民館 22日 公園・桜並木
2023年 8月	○コスモス種まき ・「桜並木」の柵側にコスモスの種まき ○「庄和総合公園の夏祭り」運営支援 ・会場の設営と撤去、当日のゴミ収集とトイレを担当	12日 公園・桜並木 19日 正風館 26日 公園・桜並木
2023年 9月	○「正風館・公民館まつり」ブース出展 ・当会の活動内容の紹介 ○「第7回庄和の自然を学ぼう」 ・小沢氏による樹木・野草のガイダンス	9日 公園・桜並木 23日 公園・桜並木
2023年 10月	○チューリップ、水仙の株植え ・春日部市から提供を受けた株・種を利用	14日 公園・桜並木 21日 南公民館
2023年 11月	○「第16回みんなで花を植えよう」 ・「子供の町」の児童を招いて、「庄和道の駅さくら公園」にて花の植栽 ○会報誌15号発行	3日 正風館 (市民大学講座) 11日 公園・桜並木
2023年 12月		9日 公園・桜並木
2024年 1月	○「新年食事会」 ・会員の親睦と交流を兼ねての集い	
2024年 2月		10日 公園・桜並木
2024年 3月	○「第6回桜まつり」 ・「庄和道の駅さくら公園」にて花見とアトラクション	9日 公園・桜並木
2024年 4月		13日 公園・桜並木

庄和道の駅さくら公園から、田んぼの向こうに、ピンクとグレーの病院が建っています。

開院から40年になる、この病院を訪れた方も多
いのではないのでしょうか。病院の理念として「庄
和地区を中心として、皆さんが最高の健康生活を
送れるための新しい病院作り」を、目指していま
す。通常の患者はもとより、急患の受け入れ、一
時治療から入院治療、大きな病院への転院手続き
及び在宅医療まで手厚い医療・介護を目標として



います。また、健康診断には特に力を入れています。コロナのピークには1日30人以上の発熱患者さんを診療されたとのこと。病院総出で行わねばならなかったようです。治療、検査、防護服の確保を含めて大変な事態であったと、容易に想像出来ました。先生、看護師、病院のスタッフ全員の惜しまぬ努力により、退院した多くの方から感謝の言葉を頂いたと聞きました。

既に、玄関にマイナンバーカードの機械も設置されています。今年は治療検査に力を入れて対策及び体制を整えていきたい、とのお話でした。

コロナはバランスの良い食事、よく寝て免疫力をあげること、自分の健康は自分で守り規則正しく生活していくことが大事と、改めて教えて頂きました。

診療科	内科 外科 肛門科 整形外科 耳鼻咽喉科 訪問看護 健康診断等
病床	47床（地域包括ケア病棟10床 一般病床37床） ・地域包括ケア病床：急性的治療を終結した患者の受け入れと復帰支援 ・一般病床：急性期の治療を行う病床



マイナンバーカード受付機

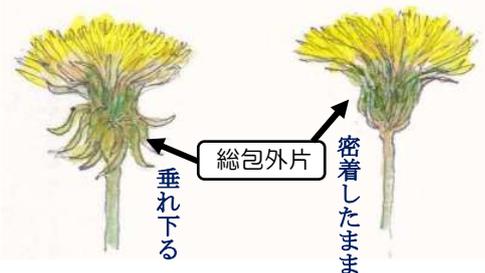


話の種子 <第七話>

「タンポポ戦争」

温かさに誘われ出歩く。叢の中にタンポポが咲いている。ふと、この草にまつわる騒ぎを思い出した。1970年代のことだ。在来タンポポに対し帰化種タンポポの分布争いを「タンポポ戦争」とマスコミが大きく取り上げたのである。日本タンポポが外国タンポポに駆逐されると世の風評が高まった。そもそもこの外国種セイヨウタンポポは札幌農学校の外人教師がサラダ材として栽培したのが野生化し帰化種になったものだ。在来種が四季に対応した生活史を持つのに対し帰化種は年中開花し受粉せず種子が実る無性生殖が可能で種子も小型で飛散し易いなど増殖に有利で勢力は拡大した。

果たして固有のタンポポは駆逐されてしまったのか。辺りの株を調べた。やはり大半は帰化種だったが在来種も健在している。その場所は自然の中で在来種だから対応できる処で住み着き、分布差はあるが駆逐ではなく上手に住み分けているのだ。他の場所も同様な状態かと信じ、自然界の在り方の大きさを甚く感じた。（小澤啓男）



(セイヨウタンポポ) (カントウタンポポ)

会員の紹介

自分づくり

会員 根本 幸子

私が NPO 法人庄和ふる里を守る会に何となく入会してから早くも3年目を迎えます。まあ、除草作業のお手伝いなら出来るだろうと思ったことがそもそもの始まりです。

月1~2回のさくら公園での清掃活動の他にイベントなどがあります。「みんなで花を植えよう」の時は子供たちを招待しての楽しいひと時で、前向きになれる力を貰いました。子供の声とは良いものです。総合公園での「庄和の自然を学ぼう」は、小澤氏の講演で日頃気になっていた木の説明を受けて有意義な時間を過ごすことができました。そして、とても素敵な手作り冊子を頂けて嬉しかったです。

会員の皆様と何気ないふれあいがこれからも続けられたいと思います。友達づくりは新たな「自分づくり」、じっとしては何も変わらない。このボランティア活動を無理なく楽しく継続していけるよう自然体で関わっていきたいと思います。



ご支援を頂いている 団体賛助会員様

* 受付登録順

庄和商工会

(株) 道の駅庄和

(株) 桐の樹環境

金崎区 (自治会)

(有) 庄和商事

関東いすゞ自動車(株) 春日部支店

庄和中央病院

埼玉みずほ農協 庄和中央支店

小笠原医院

上柳区 (自治会)

東武スポーツクラブみなみさくらい

○ 個人会員 (4月末 現在) 正会員 74名 賛助会員 90名

「NPO法人庄和ふる里を守る会」からの報告

- ① 昨年度のイオン「幸せの黄色いレシートキャンペーン」による贈呈金 25500 円を頂きました。その贈呈金で飲み物とTシャツ (当会のロゴ入り) を購入しました。
- ② 公園に設置しました掲示板のフリーBOXより、桜の季節期間だけで35部の当会の案内冊子がはけていました。
- ③ 会員更新の結果、164名の会員で新たな年度の開始となりました。



【編集/発行】

NPO法人庄和ふる里を守る会 「ふる里庄和」編集委員会
〒344-0121 春日部市上柳183
(TEL) 090-7903-3971